

一般質問通告事項一覧表

平成24年 第2回 倶知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	原田 芳男	北電泊原子力発電所の再稼働を行わない取り組みを	<p>1、東京電力福島原発が今年の 3.11 地震と津波で破壊されました。周辺の地域と人に与えた被害は甚大です。その原因が未だ明らかになっていないのに大飯原発の再稼働をしようとしています。このような状況の下での泊原発の再稼働は許されません。町長は北海道電力や、国、道に再稼働しないよう意思表示すべきです。</p> <p>2、防災訓練はどのように行うのでしょうか</p> <p>3、防災計画（原子力）はいつできるのでしょうか</p>	町長	
2	〃	一般廃棄物（大型ごみ）の処理について	<p>この問題については過去に多くの議員から質問が出されています。それだけ大型ごみの処理方法について、おおくの町民が不満の声を寄せていることだと思います。しかし、未だに改善されないのほどに問題があるのでしょうか。</p> <p>1、住民の声は聞き流すということなのか</p> <p>2、役場の都合で仕事をするのか</p> <p>など考えられます</p> <p>よって次の点での答弁を求めます</p> <p>1、現在は住民が自ら業者に頼むこととなります。現状についての認識と状況の説明を求めます。</p> <p>2、一般廃棄物の処理、及び計画は町の義務です。なぜ大型ごみをこの範疇から除外するのですか</p> <p>3、他町村の方法なども参考にして住民が利用しやすいようにして下さい</p> <p>4、この問題で住民から質問が文書で寄せられたと聞いています。説明をして下さい（所管の委員会には報告されていません）</p> <p>資料請求 質問項目 4 に係わる文書</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
3	原田 芳男	J R 倶知安駅について	<p>新幹線の札幌延伸に伴って、町長は在来線の廃止に同意しました。このことによって在来線を利用している高校生や通院・通勤に利用している人は不便になることは明らかなです。町長は同意することで利用者の利便を奪うこととなります。よって今より便利になる方法を明らかにする必要があります。</p> <p>次の点に答えて下さい</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、在来線が廃止されたらどのように町民の利便を図るのですか 2、急いでゼロ番ホームの利用ができるように真剣に取り組んで下さい 3、新幹線の開業に伴って駅前の開発など「いつ、どのように。どこに」おこなうのですか 	町長	
4	〃	ヒラフスキー場地区の開発について	<p>ヒラフスキー場地区の国立公園の利用について規制緩和を秘密で進めているとされている方がいます。</p> <p>このことを聞いた町民から事の真偽の問い合わせが相次いでいます。町長は事の真偽と経過を明らかにすることが求められます。</p> <p>申し上げるまでもなく、国立公園や国定公園は国民のものであります。そこに住んだり、商売をする人は国民の財産を借りているのです。</p> <p>もし秘密裏に規制緩和を進めているとすればとんでもないことです。</p> <p>明確な答弁を求めます</p>	町長	
5	〃	120年記念誌について	<ol style="list-style-type: none"> 1、正しい記録でしょうか 2、記念誌としてふさわしいでしょうか 	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
6	榊 政信	観光だけではなく町の魅力ある資源をどのように活かしますか	<p>観光の町である本町には、ヒラフェリアへの外国人観光客を中心に多くの方が訪れておりますが、観光だけではなくスポーツ大会や各種イベントなど様々な催しで来町されている方も大勢おります。</p> <p>例えば、先週町営球場では「東日本軟式野球大会」が行われておりました。また高体連全道大会の予選会であったり、高校や大学のスポーツ合宿や文化イベントなどにも町内の公共施設や宿泊施設を利用していただいております、スーパーや飲食店、お弁当屋さんなどにも経済的な恩恵もあります。しかしながら、そのような動きが関係者にしか広まっておらず、多くの町民はあまり知らないのが実情のようです。</p> <p>1) 来町者による経済的波及効果の実態並びに各産業の係りや連携はどのようになっていますか。</p> <p>2) 町民の利用を優先とした上での各種大会や合宿誘致の可能性はどうでしょうか。</p> <p>3) 来町者に対するホスピタリティは表現されておりますか。</p> <p>以上のことを踏まえながら、観光という視点だけではなく、相乗的に本町の資源を活性することに対する町長の見解をお聞かせ下さい。</p>	町長	
7	〃	公文書管理は万全ですか	<p>平成 21 年 6 月に「公文書管理に関する法律」（公文書管理法）が成立し、昨年 4 月 1 日より施行になっております。</p> <p>国や独立行政法人等の活動記録を公文書として残し、国民が利用できるように記録・保存し、現在及び未来の国民に説明できるようにしておきましょう、といった法律です。</p> <p>公文書管理法の第 34 条には「地方公共団体は、この法律の趣旨にのっとり、その保有する文書の適正な管理に関して必要な施策を策定し、及びこれを実施するよう努めなければならない。」となっております（次頁へ続く）</p>	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(7)	(榊 政信)		<p>(前頁より) ます。 本町においては、「倶知安町文書管理規程」(平成 23 年 9 月改定)によりわが町の公文書の扱いが規定されております。</p> <p>1) 文書作成において、事案の経緯に関する文書の作成は当然含まれていると思いますが、第 9 条では分りにくいようです。</p> <p>2) 文書の保存期間の仕分けの基準が不明確のようです。</p> <p>3) 文書を保存する書庫の状態は万全でしょうか。</p> <p>公文書管理法との関係性も合わせてお聞かせ下さい。 また、公文書管理の意義についても、町長並びに教育長のご見解をお聞かせ下さい。</p>		
8	〃	子供たちに安全な道路 になっていますか	<p>毎年のことですが、小学生の通学途中の交通事故の痛ましいニュースが報道される度に居た堪れない気持ちにさせられます。殆どが、運転者の不注意に拠るものですが、未然に防ぐことはできないものでしょうか。</p> <p>幹線道路ではない通学路を通勤時間帯の近道や抜け道としてスピードオーバーの車を目撃します。幸い、本町では不幸な事故は起きていませんが、危険と隣り合わせであることには違いありません。 そこで、本町における通学路の交通安全確保について、お聞きいたします。</p> <p>1) 通学路における緊急合同点検等の実施は、どのように対応されていますか。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(8)	(榊 政信)		<p>(前頁より)</p> <p>2) 本町における交通安全業務計画の実施状況、特に道路環境整備における通学路等の歩道整備はどのように進められていますか。</p> <p>3) 小学校の周辺道路のスクールゾーンの設置基準については、要綱等で示されていますか。学校によって違いがあるようです。</p> <p>4) 町道の「通り抜け車両」の交通規制対策はどのように実施していますか。</p> <p>以上、町長並びに教育長にお聞きいたします。</p>		
9	作井 繁樹	持続可能かつ活性化を図るまちづくり	<p>持続可能かつ活性化を図るまちづくり、より良い行政、経済の発展、人口維持、それぞれについて数点の提言、見解を伺う。</p> <p>1、より良い行政について</p> <p>(1) 職員の異動・配置について 新年度の職員の異動・配置に数日間掛かっていると思われるが異動・配置に係る決め事、実態を伺う、その上で辞令日に完結、改善を図るべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(2) 職員研修について 自衛隊への体験入隊、新人並びに若手職員への研修の一環に加えるべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(3) 商工観光課の配置場所について 商工労働係はぷらっと内、観光振興係は夏季はぷらっと・冬季はウエルカムセンター内、課長並びに企業誘致係以外は配置場所を変更すべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(9)	(作井 繁樹)		<p>(前頁より)</p> <p>2、経済の発展について</p> <p>(1) MICEについて</p> <p>①小樽市との連携について 小樽市との調印並びに札幌市、ニセコ町と同様の連携が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>②カジノの研究について MICEの取り組みの一環としてカジノ研究も加えるべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>(2) 食と観光の連携について 6次産業化、地産地消、生産者と消費者との結びつきなど、食と観光の連携深化が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>3、人口維持について</p> <p>(1) 体験移住について 体験移住促進施策が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>(2) 本格移住について 本格移住促進施策の強化が必要と考えるが見解を伺う。</p>		
10	田中 義人	地域医療確保の為の施策は？	<p>今日、地域医療の確保というのは全道的にも大きな課題となっており、地方自治体が医療機関確保の為に、積極的に関与してなくてはならない時代になっていると感じます。</p> <p>そして倶知安町においては羊蹄山麓の医療の要として、大変重要な位置付けにある倶知安厚生病院がありますが、ここ数年赤字補填額が増えております。</p> <p>平成23年度は、倶知安町と周辺6ヵ町村で救急医療と産婦人科への赤字補填として2億円の資金援助が行われました。この金額については色々なご意見もあろうかと思えます。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(10)	(田中 義人)		<p>(前頁より)</p> <p>しかし、この4月から新たな体制でスタートを切った倶知安厚生病院の支援体制を充実させ、町民が充実した医療サービスを受けられるよう、行政が積極的に関与して行くべきだと考えます。</p> <p>町長に伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 倶知安町から捻出された1億5000万円のうち、国と北海道からの特別交付金の金額と倶知安町からの支出の内訳をご提示下さい。 2 今後の短期的に必要な対応策、中期的に必要な施策、長期的にはどのように医療制度の改革に働きかけていくのか。 3 町民と病院の架け橋としてどのように関与して現状を変えて行くのか。 		
11	〃	広域ゴミ清掃センターについて	<p>平成26年度末で地域住民との約束の期限が来る倶知安町清掃センターについて質問致します。</p> <p>現在、清掃事業概要で報告されている通り、27年度から新たな施設での広域ゴミ処理について、平成23年2月17日開催の第26回協議会において小型焼却炉或いは炭化炉を含む固形燃料化方式が決定し、行政報告がされております。</p> <p>しかし、その後の協議内容が町民に対して情報発信が巧くなされていないと感じます。</p> <p>羊蹄山麓の他町村も注視している問題でもあります。</p> <p>今後の方向性とスケジュールについて、分かり易く説明ください。</p>	町長	
12	伊達 隆	堆肥舎の建築確認について	<p>畜産経営による環境汚染の防止と経営の合理化持続発展を図る目的で、平成11年に家畜排せつ物管理の適正化及び利用促進に関する法律ができました。経営規模の拡大、使用方式の変化により一部家畜(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(12)	(伊達 隆)		<p>(前頁より)</p> <p>のふん尿が河川へ流出し、水質汚染・悪臭による環境汚染の発生が見られるとのことで、屋根・壁のある堆肥舎で管理し防止することが義務付けされました。町内でも平成13年～平成16年にかけて16戸の農家取り組み現在利用していますが、負担金支払いの条例も廃止されたところです。</p> <p>6月上旬新聞報道により建築確認申請が対象の全道4800戸中4300戸約90%が申請されていなかったとの内容であり、我が町の堆肥舎について問題はないと思いますが伺います。</p>		
13	〃	山菜採り遭難事故対策について	<p>山菜採りの季節になって来ましたが、毎年残念な遭難事故が発生しています。</p> <p>当町の羊蹄山麓、ニセコ山系は山菜資源の豊かな地区でもありますが、一方危険性の高い地区とも言われています。</p> <p>時間や自分の居場所、方向を見失い遭難する事例が多いようで、安全に十分注意した行動を心がけてほしいと考えます。</p> <p>町として入山場所への看板設置や広報紙、チラシ等により注意を呼びかける必要を感じます。</p>	町長	
14	阿部 和則	「倶知安観光協会」の役割について	<p>5月24日の「倶知安観光協会」の総会において、今年度中の「一般・社団法人」への移行が承認されました。これからは責任ある組織として、今までの事業を継続しながら、高速道路の開通と新幹線の開業を想定した「観光タウン」づくりにも着手します。特に、新幹線開業に向けた魅力ある観光地づくりは急務であり、そのための組織強化が急がれます。これからは、1年間に30を超えるイベント事業や窓口業務をこなしながら、タイムリーなプロモート活動や、「人を呼べる観光地像」の設計もしなくてははいけません。それを今まで通りの体制、すなわち無報酬の会長と3人のスタッフ、2人のパート職員で出来るのでしょうか？</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(14)	(阿部 和則)		<p>(前頁より)</p> <p>「富良野観光協会」は、総予算 1 億 4 千 110 万円で人件費が 2 千 22 万円。「白馬観光協会」は 1 億 2 千 200 万円で 3 千 210 万円。「倶知安観光協会」は、3 千 740 万円で正規スタッフの給料が 3 人で 714 万円です。これが現在の「倶知安観光協会」の予算、人、人件費の実態なのです。</p> <p>幸いな事に、長年の懸案事項であった「ひらふ支部」との 1 本化も決まり、「ニセコ観光局」もその前段となる「観光局倶知安準備室」を立ち上げる段階に入りました。自己資金率を高めるため、「B I A の導入」や「リフト税」の研究にも着手しています。行政に負担をかけない組織を目指す取り組みも始まっています。</p> <p>新幹線や、高速道路を核としたまちづくりに夢を託そうとしている倶知安町。その中心的役割を担う観光協会。その活動は組織の利益ではなく、町の発展の為、すなわち公的利益の為なのです。</p> <p>観光協会の果たす重要性を再認識いただき、予算に反映させる事が大切な事だと思いますが、町長のお考えをお聞かせください。</p>		
15	三島 喜吉	町防災行政無線の再構築について	<p>昨年の一般質問で農村部にある防災行政無線について質問させて頂いておりますが、市街地において現在昭和 55 年から行政及び防災情報を的確かつ迅速に伝達するための施設として 6 基の屋外受信局を設置されております。倶知安町においては災害の少ない地域ではありますが、昨年秋の豪雨災害やこの春においても尻別川の水位が危険水位に近くまで増水した事例がありますし、30 キロ圏内に泊原発がある地域として速やかに町民に情報の伝達を図っていく必要があります。倶知安町としてこの春から防災担当の管理職を配置して防災計画の充実や速やかに情報伝達の手段の検討が行われておりますが、最近総務省の震災関連の事業として倶知安町全域を網羅する防災行政無線の構想を検討しているとお聞きしておりますが、現在検討されているシステムの構想と今後の方向性についてお伺いしたいと思います。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
16	三島 喜吉	尻別川の河川整備について	<p>昨年尻別川の河畔林の伐採について質問させて頂いており、このことにつきましては小樽土木現業所へ要請されたとお聞きしておりますが、昨年の9月の豪雨及び今年5月の増水により寒別橋の下流において堤防の決壊の危険性が起き住民の避難者が出て現在土のうを置いて応急処置がされておりますが、今後どのような災害がおきるかわからない中でこの地区の堤防の増強を早急にすすめる必要があると思いますし、このほかの堤防等の再点検を早急に行い住民が安心・安全な生活を送るための手段を講じていく必要があると思いますがこのことについて河川管理者の土木現業所への要請を早急にしていくべきと思いますが町長のご見解を伺います。</p>	町長	
17	〃	防災総合拠点センターの設置について	<p>最近特に防災に対する議論が高まっておりますが、現在共和町にある原発オフサイトセンターの移転との話がありますし、防災に対する情報発信の一元化のためにも防災総合拠点センターの設置を早急に取り組むべきものと考えております。この設置場所としては来春統廃合の結果廃校となる東陵中学校の跡地利用を考えては如何と思いますが町長のお考えをお聞かせください。</p>	町長	
18	森下 義照	町の防災体制は安心できるのか	<p>町長は年度当初の町政執行方針で、安全に暮らせるまちづくりとして、日頃から災害への備えを心がけることが何よりも大切であり、緊急事態に対応する意識を高めるため、各関係機関、団体と連携し啓発活動を行い安全の充実に努めると言われておりますが、現在計画的に行われている対策の進捗状況をお聞かせ下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 泊原発に対する対応と、町民に対する情報提供のあり方について 2 各公的施設の耐震強度についての対応は 3 町内の防災マップに基づく各種標識の設置状況 4 災害時における体制の明確化、総合訓練の時期 <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(18)	(森下 義照)		(前頁より) 5 非常用備品の必要品と必要数の確保状況 6 防災無線の整備と可動状況の点検実施は		
19	〃	中学校統合と学校給食センターについて	1 平成25年度中学校統合の実現に向けて、各関係機関による計画検討により、校歌や校章の公募を行い、校舎の増築等々で大変な期間と察しますが、統合に係わる一連の進捗状況はどのようなのか。 (1) 校歌や校章の決定は (2) 校舎の増築に関し工事着工と完成の時期 (3) 統合に係わる行事の流れは (4) 空き校舎の利用方法の決定は 2 学校給食センター建築事業については、前年度予算処置をしながら実施せず、今年度、建築予定地決定の上で用地測量調査、ボーリング調査、基本設計委託を行うのかを伺います。 また、建築年度のリミットを何時として考えているのかを伺います。	教育長	
20	鈴木 芳幸	大和原種圃場について	去る6月5日私共経済建設常任委員会は春先の猛烈な融雪の為河川の氾濫又山梨における道路の崩れ等現地を視察して参りました。同日農業関係でもある大和原種圃場に於ける圃場の土砂崩れの現場も視察して来ました。 そこで質問ですが ①町長はこの圃場に於ける現状はご存知でしょうか？ ②お話を聞いているのか？あるいは視察されたのか？ ③これを知り町長はどの様に考えておられますか？	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
21	盛多 勝美	本町農業の進捗状況について	<p>本年は、雪解けの遅れなど農業者にとっては、大変ご苦労されているとお聞きします。また、雨などが少なく生育の遅れも心配されておりますが、本町農業の進捗状況をお聞かせ下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 農作物の蒔き付け状況。 2. 花園牧場の入牧状況。 他町村からの受け入れ状況など。 3. 大和原種圃場の作付け状況。 昨年春、融雪期に地すべり等発生による面積の減少はあるのか。 	町長	
22	〃	農業体質強化基盤整備促進事業について	<p>国の平成23年度第4次補正予算において、(1)きめ細やかな基盤整備による農業の体質強化と、(2)整備済み農地の高度利用を迅速、安価に推進するための定額助成の導入を行う新たな事業が創設されたと聞いております。この新たに創設された「農業体質強化基盤整備促進事業」の大きなポイントは、「整備済み農地の高度利用を迅速、安価に推進するための定額助成を導入する」がアピールされております。</p> <p>今回、本町においても14,050千円の補正をいたしておりますが、排水不良農地の暗渠対策として大変有効性の高い事業と認識しますが、そこで次の点について町長にお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①創設された事業制度の内容と本町が予定する事業の概要をお知らせ下さい。 ②定額助成で暗渠排水など、まだまだ実施予定する農業者はいると思いますが、農家への情報提供と要望調査はどのようにされましたか。また、来年度に向け、今後参加したい農家があればどうされますか。 ③本事業は、農協や改良区でも取りまとめて実施対応可能ですが、関係機関との連携はとれておりますか。 <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(22)	(盛多 勝美)		(前頁より) 以上、積極的に排水不良農地を解消していく手段として、広く対応すべきと思いますので、町長の姿勢をお伺いします。		
23	〃	節電と計画停電について	<p>政府と北電は、道民や道内企業などに、今夏の節電に協力を求めています。本町の取り組みなどお聞かせ下さい。また計画停電は実施されることになると、各方面に於いて影響が懸念されます。</p> <p>○本町の節電への取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 町民にどのように節電を求めているのですか。 2. 町内企業等にはどのように節電を求めているのですか。 3. 本町の庁舎及び関連施設での取り組み。 <p>○病院、福祉施設など生命に必要な医療機器など、農業関係では、搾乳設備、麦乾燥施設、市場などでは、冷凍冷蔵施設など計画停電が実施された場合の対応策などは、どのように周知されるか。</p>	町長	
24	樋口 敏昭	災害発生時の町民への避難周知について	<p>今冬の大雪が起因したとみられる増水により、当町でも危険水位まで迫る事態が発生しましたが、人的被害が無かったのは幸いです。</p> <p>まず災害発生時の町民への周知、及び避難が伴う場合の対応について伺います。</p> <p>また、災害発生が必ずしも日中に限らないことを踏まえ、今秋予定している防災訓練を日没後に行ってみてはいかがでしょうか。訓練はどのような事態を想定しているのか町長の考え方を伺います。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
25	樋口 敏昭	住みよい町づくりについて	<p>新幹線の着工が確実なものとなり、高速道の延伸も加わり交通アクセスに明るい兆しがある中、一方で人口減に歯止めがきかない状況にある倶知安町を、どのように再生していくのか考え方を伺います。私は後志の中心でもある我が街が活気ある街へ変貌していく姿をこの目で見届けたいし、町民なら誰も想いは同じと考えます。</p> <p>1. 人口増につながらない理由をどのように分析されていますか？</p> <p>2. 定住促進のために効果のある施策はどのように考えていますか？ 空き家対策なども含めて説明願います。</p>	町長	
26	笠原 啓仁	ニセコ自然公園の建設規制緩和について	<p>1. 町・観光協会ひらふ支部・道による協議について この3者による規制緩和に向けた協議が、昨年11月から今年の4月まで計7回行われてきたとのこと。しかし、多くの町民はもとより議会でも一部の議員を除きその事実はまったく知らされていませんでした。そこで以下の点についてご説明ください。</p> <p>①協議の経過と内容について</p> <p>②なぜ、協議の事実や内容が町民に知らされなかったのか、なぜ密かに協議しなければならなかったのか、その理由について。</p> <p>2. 町長の姿勢について 町長はニセコ自然公園を「宝の山」だと言います。建設規制緩和によってその宝を軽々と売り渡すつもりなのでしょうか。この「宝の山」は町長や一部の町民だけのものではないこと、そして未来の子孫に引き渡していかなければならないものであることは言うまでもないこととあります。</p> <p>一部の者たちだけでこそこそと協議するのではなく、全町民的な議論を重ね、建設規制緩和がこの「宝の山」にどのような影響を及ぼすかについて、町長は慎重かつ徹底的に考え抜くべきです。そして、すべての町民の理解と合意なきままの態度決定を行うべきではありません。どうですか、町長！！</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
27	笠原 啓仁	原発関連質問	<p>1. 節電について</p> <p>① 道と各市町村との間で今夏の節電に向けた協議が行われたようです。協議の内容についてご説明ください。</p> <p>② 本町としての「節電計画」についてご説明ください。</p> <p>2. 食品の放射能測定について</p> <p>消費者庁の食品用の放射能測定器の抽選に当選したとのことです。自主配備と合わせて測定器が2台配備されることとなります。1台目はこの6月1日から測定作業が開始されていますが、2台目の活用方法についてご説明ください。</p> <p>3. 「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」について</p> <p>この7月1日から制度がスタートします。一般消費者も「賦課金」を支払うようです。制度の目的・概要などについてご説明ください。</p> <p>4. 本町における新エネルギーの導入について</p> <p>「倶知安町地球温暖化対策地域推進計画」では本町における新エネルギーの導入について述べられています。新エネルギーの導入に向けた今後の計画についてご説明ください。</p>	町長	
28	〃	新たなゴミ処理の運営方法について	<p>新たなゴミ処理の運営方法について町長は、「5月中にも一定の判断をしたい」との考えを示していました。すでに6月も半ばを過ぎました。町長の判断はどうなったのでしょうか。</p>	町長	
29	〃	本町における水資源保全について	<p>1. 道条例の概要と本町の対応について</p> <p>道の水資源保全条例が今年4月1日から施行されました。施行に当たりこの5月31日には後志総合振興局で条例の地域説明会が開催されました。</p> <p>そこで次の点についてご説明ください。</p> <p>(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(29)	(笠原 啓仁)		<p>(前頁より)</p> <p>① 今回の道の条例では水資源を保全する上での実効性がほとんど期待できないように思われます。町長は今回の条例をどう評価していますか。</p> <p>② 条例では町として「水資源の地域指定」を道に提案することとなっていますが、その指定状況について。</p> <p>2. 本町における水資源保全に向けた自主条例の制定について 道の条例に比べニセコ町の条例はより規制の強い内容となっています。道は「財産権の問題があり条例による行為の規制は難しい」と説明していますが、ニセコ町は条例による行為の規制をしています。水資源を本気で保全しようとするのであれば、ニセコ町並みの条例が必要であると思われます。本町においても条例制定は必要ではないでしょうか。</p>		
30	〃	イトウの保護について	<p>1. 本町における河川区分とその管理について 本町における河川の級別区分と河川ごとの管理者についてご説明ください(例・・・尻別川＝1級・北海道 八号川＝普通河川・倶知安町)。資料があればご提出ください。</p> <p>2. イトウの保護に向けた自主条例の制定について 尻別川の統一条例に1項目追加しただけでは、イトウの保護は前進しません。イトウを保護するための総合的な自主条例が必要です。国内はもとより世界的にめずらしい自然産卵が確認された今こそ、条例の制定とそれに基づく集中的・総合的な保護対策が必要と思います。町長はどう考えますか。</p>	町長	
31	〃	本町の原種圃場の環境整備について	<p>本町の大和原種圃場が、ここ2～3年前からの土砂崩壊などにより、その環境が悪化しているとのこと。先日開催された経済建設(次頁へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(31)	(笠原 啓仁)		<p>(前頁より)</p> <p>常任委員会では、現地視察を行いその状況を確認しました。</p> <p>現在、圃場を所有・管理しているJAようていが土砂崩壊の原因を探るべく、土壌の本格的な調査を行っているとのこと。</p> <p>大和原種圃場は本町の農業、とりわけ馬鈴薯農家の生命線とも言われるように、その存在はきわめて重要であります。本町としても馬鈴薯農家の生産活動を支援していく上で原種圃場の環境悪化は看過できない問題であります。</p> <p>現地の状況と本町としての今後の対策について、町長の考えをお聞かせください。</p>		
32	竹内 隆	原発について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 放射能測定器は保育所と学校給食センターでどのように使われていますか？ 2. 泊原発再稼働等に関する町民要望に町長はどのように答えますか？ 3. 脱原発をめざす首長会議の設立をどのように評価しますか？ そしてそれへの参加の意思はありますか？ <p>以上3件について説明して下さい。</p>	町長 教育長	
33	〃	ニセコ自然公園内の建設規制緩和について	<ol style="list-style-type: none"> 1. ニセコ自然公園内の建設規制緩和についての観光協会ひらふ支部と後志総合振興局環境生活課と本町の話し合いの経過 2. 町長は、ニセコ自然公園内の建設規制緩和について、知事に要請書を出したのですか？（出したのならそれを資料として求める）あるいはこれから出すのですか？ <p>以上2件について説明して下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
34	竹内 隆	どうする十和田観音堂	<ol style="list-style-type: none"> 1. 建設の経過 2. 課税物件なのですか？でないとしたらその理由は何ですか？ 3. 昨年の警察からの町への申し入れの内容とはどのようなものですか？ 4. 関係者が撤去してくれない場合は、行政代執行をするのですか？ <p>以上4件について説明して下さい。</p>	町長	
35	磯田 龍一	エネルギーの地産地消で地域の活性化と、雇用の創出を	<p>東京電力福島第一原発事故に端を発する電力不足を機に、太陽光などの自然エネルギーの拡大に注目が集まっています。</p> <p>地域の自然資源を再生可能なエネルギーとして最大限に利用出来る、地産地消の取り組みは、地域の活性化と雇用の創出を生み出す起爆剤として重視され、低炭素社会への変革を目指しての課題であり、前向きな対応が求められています。</p> <p>本町に於いては、豪雪の町として全国にその名を知れる大雪の地域であり、雪冷熱エネルギーの活用は冬の観光資源（スキー）と共に魅力ある資産であり、特色を生かした取り組みに行政の知恵と実行力が問われています。</p> <p>国も本年度、豪雪地帯対策特別措置法の改正案で雪の活用策を財政支援するなど、原発に変わる新エネルギーの確保に向かっていきます。国の支援も生かして、色々な角度からエネルギーの地産地消に鋭意取り組むべきと考えますが、町長のご見解を賜ります。</p>	町長	
36	〃	通学路の安全点検について	<p>先頃、京都府亀岡市などで登校中の児童らに、車が突っ込む事故が相次いで、尊い命が失われ、関係機関に衝撃が走りました。こうした危険な箇所は、通学路を利用する子ども達にとっては恐怖であり、その改善は喫緊の課題であります。</p> <p>こうした点から、文部科学省は都道府県教育委員会を通じて、学校が地元の警察など関係機関と連携して、通学路の安全点検をするよう（次頁へ続く）</p>	教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(36)	(磯田 龍一)		<p>(前頁より) 求めています。</p> <p>本町に於いても、広範囲に渡り通学路があり、見通しの悪いところや歩道の幅が児童、生徒の通行に十分かなど、子どもの視点に立って安全点検に取り組むべきと考えますが、教育長のご所見をお伺いいたします。</p>		
37	佐名木 幸子	町営住宅の管理と除雪について	<p>①むつみ団地について、現在1号棟、2号棟の管理体制（管理人含めて）はどのようになっているのかお伺い致します。</p> <p>②除雪車が早朝に一度入るのですが、その後に降る雪の量が多いことで、玄関先の雪かきは高齢者にとっては大変だと苦情の声が届いております。1号棟の寡婦住宅に住む高齢者が一人で正面玄関、裏玄関の除雪を朝・夕行っていると聞いております。また、外部の町民からもこの件で意見を寄せられております。改善策、方策は如何かお考え頂き、ご所見をお伺い致します。</p>	町長	
38	〃	高齢者の介護サービスに関して！！	<p>高齢者の方達から介護保険は払っているが、どのようなサービスを受けられるのかと最近よく質問されます。介護サービスの内容が町民によく理解されていない、知れ渡っていない現状を感じております。そこで提案させて頂きたいのですが、介護サービスを端的に解り易く、内容や申請の一連の流れ等の記載と介護予防に関するチェックリスト的な1ページを添えた案内書を作成し、要介護・要支援認定者を除く65歳以上の被保険者に「介護だより」として郵送してはと考えます。制度に変更が生じない限り一度でよいと思いますが、ご見解をお伺い申し上げます。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
39	佐名木 幸子	公民館のトイレ改修に 関連して	<p>①役場や図書館・公民館など公共施設内等で「赤ちゃんの駅」と称して、外出先でも人目を気にせず、授乳やおむつの交換ができる場を提供する自治体が増えております。赤ちゃんを持つお母さん達から大変助かると好評を得ている昨今、倶知安町でも設置されている所がありましたらお伺い致します。(設置されている所がありましたら内容含めた資料をお願い致します)</p> <p>②今年度、公民館の大ホール棟内のトイレ、2階のトイレの改修が予算化され、町民からも便利になる等々の期待の声が上がっております。其中にあって、赤ちゃんのおむつ替えができるスペースは計画されているのかどうかをお聞かせ頂きたいと思っております。</p>	町長	